スマートシティ最前線体験学修プログラム

Smart City Experiential Learning Program 2027

シンガポール・シドニー短期海外研修｜参加者募集

2027 年 3 月に、シンガポールおよびオーストラリア・シドニーにおいて、「スマートシティ最前線体験学修プログラム」を実施する予定です（募集人数：6 名程度）。
本プログラムでは、スマートシティ、持続可能な都市開発、スマートモビリティ、防災・都市レジリエンスなどをテーマに、現地大学との学生交流、企業・行政機関の訪問、フィールドワークを通じて、先進的な都市づくりの最前線を体験的に学びます。
シンガポールとシドニーの都市政策、都市インフラ及び先進技術を比較しながら、未来の都市が直面する課題とその解決策について考える国際体験型プログラムです。
所属学部・研究科や専門分野を問わず、名古屋大学の学部生及び大学院生を対象とします。留学生及び単位認定を希望しない学生も参加申込が可能です。JASSO 奨学金は、日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）が対象です。
参加に興味のある方は、お早めに下記フォームからご登録ください。

応募フォーム
https://forms.cloud.microsoft/r/arQpgZ7HCv
チラシ
AY2026_SmartCityProgram(Singapore).pdf

参加希望者については、教務課にて成績評価係数等を確認のうえ、奨学金の対象者を決定する予定です。なお、フォームへの登録をもって参加決定となるものではありません。
提出情報： 氏名、学生番号、学年、所属学部・研究科

研修概要（案）

- **予定日程**： 2027 年 3 月 2 日または 3 日出発～3 月 12 日または 13 日帰国
- **訪問先**： シンガポール、オーストラリア（シドニー）
- **対象**： 名古屋大学の学部生及び大学院生（所属学部・研究科、専門分野は問いません）
- **募集人数**： 6 名程度
- **滞在期間**： シンガポール約 5 日間、シドニー約 4 日間
- **単位認定**： 学部生は「国際プロジェクト演習」、大学院生は「国際プロジェクト特別演習」として、2027 年度に 2 単位を認定予定（所定の研修及び課題を修了することが条件）
- **単位認定を受けない学生**： B4・MC2 等、単位認定の対象とならない学生または単位認定を希望しない学生も参加可能です。ただし、所定の研修及び課題には参加する必要があります。
- **奨学金枠**： 6 名分

- **奨学金**：1 名当たり 110,000 円（JASSO の成績評価係数が 3 点満点中 2.30 以上であること等、所定の要件を満たし、日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）が対象）
- **留学生の参加**：留学生も参加申込が可能です。ただし、JASSO 奨学金は、日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）が対象です。
- **概算費用**：約 350,000 円（奨学金受給の場合、自己負担額は約 240,000 円見込み）
- **宿泊**：ホテル相部屋（1 室 2 名程度、各自シングルベッドを使用）

主な学習テーマ

- Smart City & Urban Planning：デジタル技術やデータを活用した都市計画、スマートインフラ
- Smart Mobility：自動運転、公共交通、次世代モビリティシステム
- Sustainability & Energy：再生可能エネルギー、環境配慮型建築、持続可能な都市開発
- Resilient Cities：防災、気候変動への適応、災害に強い都市づくり
- International Collaboration：現地大学生との交流、国際的な視点からの課題発見と解決策の検討

研修日程（案）

出発前｜名古屋

- 事前オリエンテーション及び事前学習

1～4 日目｜シンガポール

- 現地大学訪問・学生交流・スマートシティ関連セミナー（NUS）
- スマートシティ関連施設の見学
- スマートモビリティ、都市計画、持続可能な都市インフラに関するフィールドワーク
- 企業・行政機関訪問
- 市内視察・文化体験

5 日目｜シンガポールでの研修・シドニーへの移動

- シンガポールでの学びの整理
- シドニーへの移動

6～9 日目｜シドニー

- 現地大学訪問・学生交流・スマートシティ関連セミナー（UNSW）
- スマートシティ、持続可能な都市開発、都市レジリエンスに関するフィールドワーク
- 都市インフラ・公共交通システムの視察
- 市内視察・文化体験
- シンガポールとシドニーの都市づくりの比較
- 研修成果の振り返り及び意見交換

10～11 日目｜帰国

- 日本へ帰国

※上記の日程、訪問先、研修内容及び費用等は現時点での案です。航空券の手配状況や現地受入先との調整等により、多少変更となる可能性があります。

応募について

応募締切：2026 年 11 月 25 日（水）

※応募状況によっては、締切日前に募集を終了する場合があります。

本プログラムに興味のある学生の皆さんの応募を歓迎します。所属学部・研究科や専門分野を問わず、ぜひ積極的にご応募ください。

相談・問い合わせ先

レレイト・エマニュエル

名古屋大学大学院工学研究科・講師

Email: leleito@nagoya-u.jp